



就労移行支援事業所

ジョブウェル通信

新年明けましておめでとうございます。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。

第2号 平成28年1月発行
〒488-0023
尾張旭市瀬戸川町2-3 パレスT2
障害者就労支援事業所ジョブウェル
TEL: 0561-54-5730
FAX: 0561-54-5732
MAIL: job-wel@quartz.ocn.ne.jp

近況報告…

- ・(9/29) …避難訓練
- ・(10/8) …尾張旭市障害者地域自立支援連携会議（相談支援部会：跡見）
- ・(10/13) …障害者職業センター（職業評価：大澤）
- ・(10/14) …株式会社I様が見学来所（障害者雇用の促進）
- ・(10/15) …「事業所ジョブウェル見学会」（参加3名）
- ・(10/20) …株式会社I様よりご依頼を受け訪問懇談および部署見学
- ・(10/30) …実習保護者と評価懇談（産業実習）
- ・(11/5) …「平成27年度愛知県障害者就労支援者養成研修」（講師：横山）
- ・(11/11) …尾張旭市障害者地域自立支援連携会議（日中活動・就労支援部会：横山）
- ・(11/12) …尾張旭市障害者地域自立支援連携会議（相談支援部会：跡見）
- ・(11/19) …「事業所ジョブウェル見学会」（参加12名）

就職者 85名
今年度の就職者数 7名

平成27年の夏は…
・見学が約30人
・実習は約15人
の方々にご参加いただきました。

管理者 横山より…

○「事業所ジョブウェル見学懇談会」（11/19）を終えて…

今回は、保護者の方が9名、特別支援学校高等部の方が2名、福祉サービス利用検討中の方1名の参加がありました。また、半日のみでの参加もできますので、「見学目的」や「懇談（相談）目的」など、皆さんの目的に合わせてお越しいただいています。参加の皆さんとお話しさせていただくと、「18歳での進路決定の難しさ」や「成長段階で就労を目指す時期はいつ？」など、「本人の気持ちの反映の仕方や意思決定の方法」について考えることが多々あります。

ここ数年、国全体を見ても障害がある方の就職率はどんどん右肩上がりですが、一方で、「今後は質が問われる」と言われています。

進路決定とは、その人の「自己実現の場（過程）」の決定でもあります。就職への数字が伸びて行くことに並行して、「働くことに対する気持ちの芽生え」に着目した支援を実施したいと考えています。

○「就労アセスメント」の状況…

この春4月から、「就労アセスメント」が実施されています。

主旨については…

「就労継続支援事業B型事業所を利用する場合は、

事前に就労移行支援事業所を利用し、

就労アセスメントを受けておくこと」となっています。

前記につきましては、特別支援学校在学中の方も対象となります。

ジョブウェルでは…

これまで6名の方に対して「就労アセスメント」を実施しました。

また、実施予定中の方もいらっしゃいます。

アセスメントを終えた方より、「まずはB型事業所を利用して、将来的には就労移行支援事業所を利用しながら就職を目指したいなあ？」といった声も聞かれますので、希望に沿った支援が提供できるように、関係機関とも連携しながら取り組みたいと考えています。



事務長 跡見より…

○自立支援連携会議の中で…

前は尾張旭市では自立支援連携会議（相談支援部会）が毎月第二木曜日に開催されていることをお伝えしました。

11月12日（木）に開かれた部会の中では、高校生になってから初めて福祉サービス利用に至るケースが増えてきている、中学の支援級に通う方にも情報が行き渡るように福祉サービスを周知していく必要がある、65歳を迎える方の介護保険移行への引継ぎをどのように実施していけばいいのかなど、多岐に渡る意見や課題があがりました。

私の個人的な意見ですが、支援級に通う方とその保護者に対して福祉サービス情報の提供方法を部会を通じて取組んでいきたいと思っています。

○サービス等利用計画作成の中で…

就労移行支援事業、就労継続支援A型事業、就労継続支援B型事業をご利用される方へのサービス等利用計画作成を地域の中で担当しています。

作成の中で意識していることは「一般就労への可能性」を計画の中に入れることです。障がいのある方の取り巻く雇用情勢や一般就労へのステップアップやチャレンジの方法などを計画作成の中で「見える化」をします。

現在、「見える化」の取り組みとして「就労アセスメント」に力を入れています。

副所長 大澤より…

○OSST（ソーシャル・スキル・トレーニング）…

「イメージする」「学ぶ（知る）」「実践する（使う）」を目的としています。

ビジネスマナー集を使用し1テーマ毎に進めています。毎回「目的」を確認し前回の振り返りを行い、新しいテーマへと少人数でのグループディスカッションをしていきます。

経験やイメージなどを活発に話し合いながら「正しい事」や「マナー違反」など整理します。

現在は「1年半前から」と「半年前から」始めた方々と分けたグループにて実施中です。

12/24には第17回目を開催しました。テーマは「つかってはいけない言葉」です。

具体的にどんな言葉がいけないのかを話し合いました。自身で「いつでも丁寧な言葉を使っているか？」など振り返りました。感想では「自分で直せていない所があるので直して行きたい」との事で、今後の訓練等で確認して行きます。

就労アセスメントのプログラムの中でも実施しました。

テーマは「基本的な服装」として企業見学や面接に行く時の服装から持ち物など細かな事まで話し合いました。

「余計な物は鞆に入れない・身につけない」などマナー違反なども伝えて行きました。



感想では「面接時の態度が大切」と思っていたが「服装も大切だと分かって良かった」との事で「気づき」がありました。今後の就職活動の中で役立てて頂きたいです。

○企業見学から実習まで…

見学や実習を希望する求人があった時は「職安相談」⇒「見学」⇒「実習」へと繋げて行きます。

今回、見学を一度断られた企業に対し、職安の方より「初めての就労でご家族も不安を抱えて見えるので是非見学を！」と打診して頂いた事で「見学⇒実習」を行う事が出来たケースがありました。

実習後には振り返りを行い「出来た事」「今後の課題」「企業が雇用する時の不安」「企業が求める人」などについて懇談する事が出来ました。実習から分かった事などは今後の支援に活かして行きたいと思っています。



今後の予定など…

○関係機関との連携…

- ・尾張旭市自立支援連携会議・運営会議（参加者：跡見）
- ・ " ・就労部会（参加者：横山）
- ・ " ・相談部会（参加者：跡見）
- ・各市町村の障害者相談支援センターさんと「就労アセスメント」の意見交換
- ・（1/26）…「ハートフルネット中部」（参加者：横山）
- ・（2/15）…「就労支援者向け交流会」（参加者：横山）
- ・（3/2）…「ともに働くを考える」（参加者：横山）

○次回の「事業所ジョブウェル見学懇談会…「作業訓練の見学、就労先企業の見学、ミニ講演と進路懇談会」

- ・2/18（見学）…「障害者就職面接会への見学」（先を見通した就職活動の実際を見学）



～「就労移行支援事業所事業所の見学懇談会」（講演内容など）の年間スケジュール～

- 4月（講演）…「昨年度におけるジョブウェルの就労実績と状況」（ジョブウェルの紹介と情報公開）
- 5月（見学）…「就労先企業への見学」（実際の雇用現場から到達地点をイメージ）
- 6月（講演）…「今年の夏休みの実習受け入れから見た進路（就労）と課題」（進路の不安を一括に検討）
- 7月（講演）…「家族支援と職業生活支援の実際」（家族の役割と支援者の役割を整理）
- 8月（講演）…「この夏の実習生の様子をみんなで共有」（カリキュラムをもとに実習状況を）
- 9月（見学）…「障害者就職面接会への見学」（先を見通した就職活動の実際を見学）
- 10月（見学）…「就労先企業への見学」（実際の雇用現場から到達地点をイメージ）
- 11月（視聴と懇談）…「DVD視聴（ジョブコーチや悪徳商法など）と就労者からのお話」（実情は？）
- 12月（講演）…「生活支援と余暇支援は、なぜ必要？」（就労をイメージした生活支援や余暇支援とは？）
- 1月（講演）…「関係機関の役割とその使い方」（資料をもとに使える機関や情報を共有）
- 2月（見学）…「障害者就職面接会への見学」（先を見通した就職活動の実際を見学）
- 3月（講演）…「本年度のジョブウェル実績と年度内総括、次年度への準備に向けて」（振り返りと目標）

- ※ 内容につきましては、変更することがあります。
- ※ 見学懇談会にご参加いただいた方には、「ジョブウェル通信」や「見学懇談会のお知らせ」を優先的に郵送させていただきます。

